

修了生の活躍事例

企業実習付きコース

製造業、特に機械に興味のある方はぜひ受講を検討してみてください。

前職は契約社員として飲食店で勤務していました。以前から製造業に興味は持っていました。そんな時、ハローワークの相談窓口でポリテクセンターを紹介され、企業実習にも行ってみたいと思ったことからテクニカルオペレーション科（DS）の受講を決めました。

入所後は新鮮かつ初めてのことはばかりで戸惑いもありましたが様々な機械を扱うことができ勉強になりました。特にマシニングセンタのプログラム作成が楽しかったことが印象に残っています。

黒田精工株式会社

塚田 さん (23)

[⇒前職：飲食店勤務(契約社員)]

テクニカルオペレーション科
短期デュアルシステム(6か月訓練)

平成28年12月 入所
平成29年 5月 修了



企業実習は職場の雰囲気を感じることができ、勉強になりました。

企業実習ではノギス、マイクロメータ、ゲージ等を使用した検査業務に従事しました。そうした業務は非常にやりがいを感じられ自分に向いていると思いました。また、図面が読み取れなければ測定箇所が把握できないことから機械製図作業に関する訓練が非常に役立ちました。そして縁がありそのまま就職することになりました。



技能検定 機械検査作業2級の取得を目指します。

入社すぐの頃は測定方法の違いなどで正しく測定できないことからベテランの方と測定値がなかなか合わず苦労しました。今では作業にも慣れほとんど誤差なく作業できるようになりました。現在三次元測定機で自動測定するためのプログラム作成業務に当たっています。プログラム作成はすごく楽しいです。近い将来の目標は技能検定に合格することです。実務経験の関係もあるので再来年の受験となりますがぜひ合格したいと思います。

就職先企業での活躍

塚田 湊允さんの業務

マイクロメータや三次元測定機、画像測定器を使用してプレス金型及び金型で加工した製品の検査業務に当たっています。



採用者の声 管理課長 城山 欣範様

塚田さんは企業実習で検査業務を担当してもらい我が社に向いていると判断し採用しました。職業訓練を通してものづくりの基礎を学び仕事に貢献できるような技術を身につけてほしいと思います。



黒田精工株式会社（長野県池田町） 現在ポリテクの修了生4名が活躍

黒田精工は精密ボールねじ、ボールねじアクチュエータ、精密金型、平面研削盤、ゲージ、測定装置の精密機器メーカーです。日本で最初の專業ゲージメーカーとして培ったゲージ技術を基に、超精密・高精度の測定・加工を可能にする各種計測機器、工作機械および要素機器を製作しています。また、金型システム事業として精密治具等の研磨技術を原点として、精密金型およびモーターコア等の積層コアを製造しています。

